

マフラー取付要領書

適応車種 ランドクルーザー 300 ディーゼル車 21.08-

BATTLEZ×EXHAUST (ZS)
Installation InstructionsVehicle Application
TOYOTA LAND CRUISER 300 (21.08-)
for DIESEL

このたびはBATTLEZ マフラー ZSをお買い上げいただきまことにありがとうございます。

本書はマフラー ZSを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切保管してください。 >

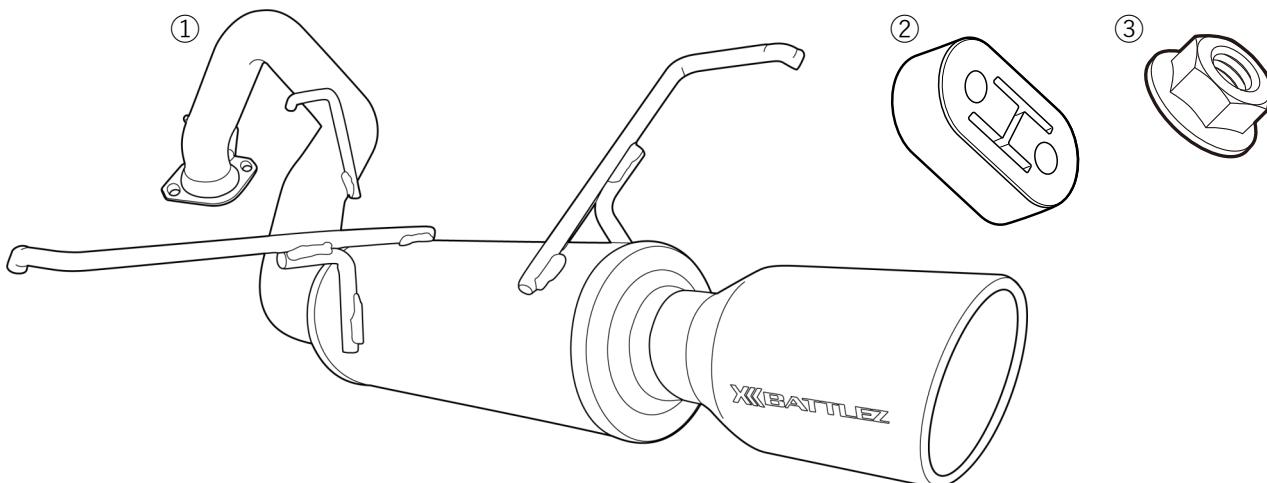
取付参考時間
INSTALLATION TIME約0.5時間
0.5-hours作業難度
SKILL LEVEL

- | | |
|------------|----------------------|
| ① パーツ交換/取付 | Easy |
| ② 車体加工あり | Moderately Easy |
| ③ 専門知識が必要 | Moderately Difficult |
| ④ 分解整備 | Difficult |

必要工具
TOOL

ボックスレンチ(HEX14)
メガネレンチ(HEX14)
マフラーハンガープライヤー又はウォーターポンプ
プライヤー
トルクレンチ
E型トルクスソケット (E10)
潤滑油

部品構成



| 構成部品名称 DESCRIPTION | 数量 Q'TY | 構成部品名称 DESCRIPTION | 数量 Q'TY |
|---------------------------|---------|---------------------------------|---------|
| ① マフラー MUFFLER | 1 | ③ フランジ付ナットM10 HEX.FLANGE NUT | 2 |
| ② パイプサポート PIPE SUPPORT | 1 | | |

取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
- アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知りたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行つまえに

- 警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
- 注意** ●取扱要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

- 注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行つてください。
- 製品は丁寧に扱つてください。
- 作業に適した服装で作業を行つてください。

取り付けについて

- 警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行つてください。
- 注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行つてください。

使用上の注意事項

- 警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
- 注意** ●定期的な点検を行つてください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

- 注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。

- アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

●初期不良の保証…お届けから1週間以内

商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。

●製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間

※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで

初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

①保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。 [保証について] www.jaos.co.jp/support/policy



取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバーを示しています。

1.純正マフラーの取り外し

- ・メーカーが発行する車両修理書（サービスマニュアルなど）の作業手順を参照し純正マフラーを取り外します。

※取り外した純正マフラーの純正パイプサポートは再使用します。

アドバイス •ボルト部が外しにくい場合は潤滑油をボルト部に注油し、浸透させてから外してください。
•パイプサポート（吊りゴム）は潤滑油を注油し、マフラーハンガーブライヤーやウォーターポンップブライヤーなどを使用すると取り外しやすくなります。

- ・純正パイプサポートが劣化していないことを確認します。

注意 劣化したパイプサポートは絶対に使用しないでください。パイプの脱落や破損の原因となりますので、必ず新しい物と交換してください。

2.BATTLEZ マフラーの取り付け



- ・マフラー①に取り外した純正パイプサポートとパイプサポート②を取り付けます。

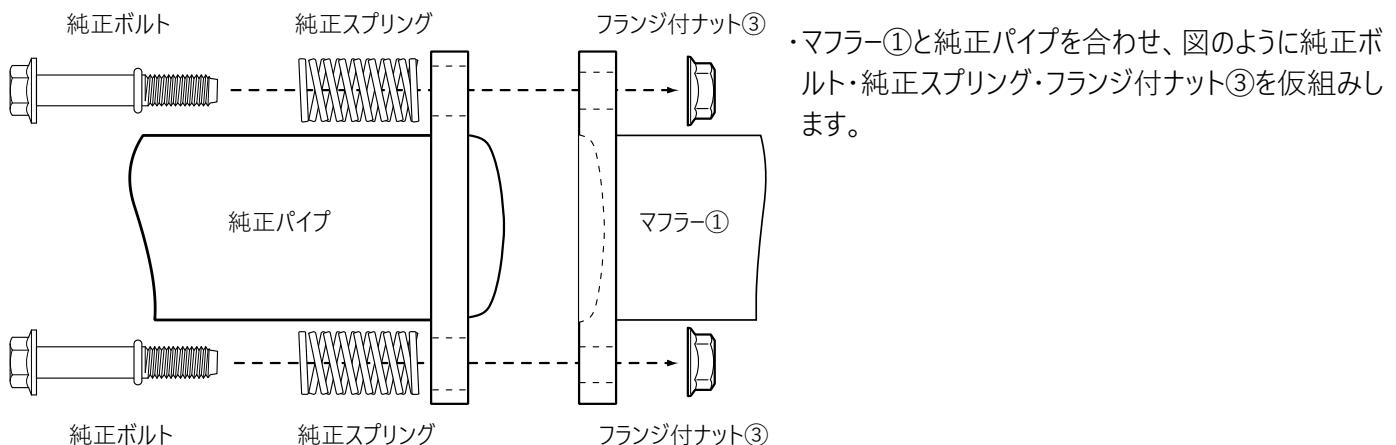
アドバイス 純正パイプサポートは種類がありますので、元の位置に装着してください。

- ・パイプサポートを車両のフックに引っかけマフラー①に吊ります。

注意 取り付け時にテールエンドが車体などに当たって傷が付かないよう、取り付け部周辺を保護してください。

3. フランジ部のボルト類の仮組みをします。※年式によって2パターンの取り付け方法があります

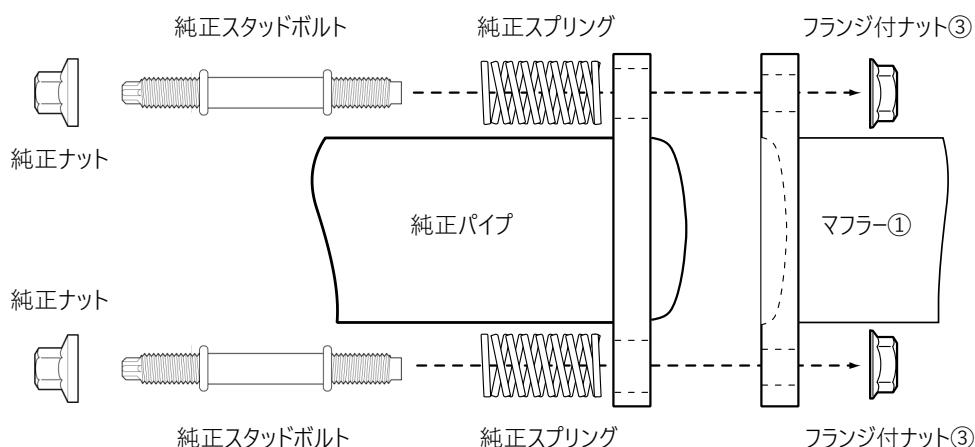
A. 純正ボルトの場合



アドバイス ボルトの増し締めは指示があるまでは行わないでください。

本書の「仮組み」とは、工具を使わず手などで締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

B. 純正スタッドボルト+ナットの場合



・取り外した純正マフラーから純正スタッドボルトを取り外します。

・純正スタッドボルトに純正ナットを組み付けます。

・マフラー①と純正パイプを合わせ、図のように純正スタッドボルト・純正スプリング・フランジ付ナット③を仮組みします。



アドバイス ボルトの増し締めは指示があるまでは行わないでください。

本書の「仮組み」とは、工具を使わず手などで締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

4.取り付け位置の確認・調整とボルト類の増し締め



・バンパー側から見たテールの位置関係を、各パイプサポートや法兰ジ部の合わせなどで調整しながら、仮組みした箇所のボルト類を増し締めします。

推奨締付トルク：40～50N·m

⚠ 注意 ボルト類を締付ける場合は2点を交互に締付けるようにしてください。

装着状態の確認

- 1.ボルトの増し締めがすべて完了したら、確認のためマフラーを揺さぶり、各部のクリアランスを確認してください。
- 2.エンジンを始動してから軽く暖機運転を行い、2000rpm～2500rpmに回転を上げ、法兰ジ部からの排気ガス漏れや異音がしないことを確認してください。
- 3.試運転を行い、再度法兰ジ部からの排気ガス漏れや異音がしないことを確認してください。
- 4.1～3の項目に不具合があった場合は、はじめからボルトを締め直してください。

⚠ 注意 各所でクリアランスは十分確保してください。接触及び近接していると、異音や排気熱による樹脂製品等の変形・熔解の原因となります。